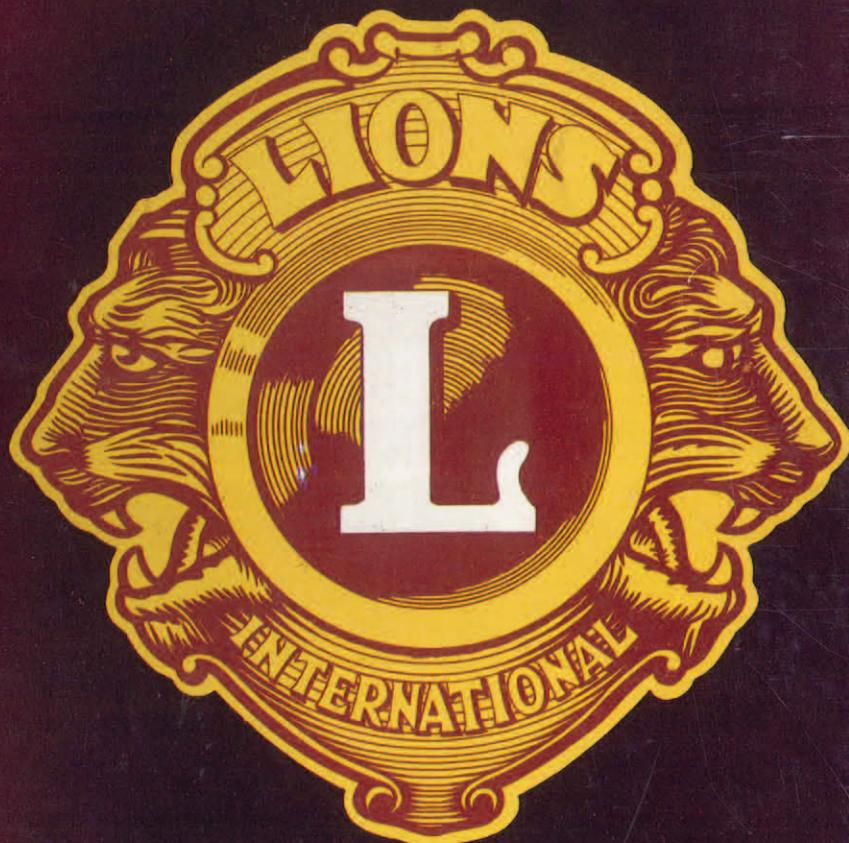


国際ライオンズクラブ



日本地区302
第一回年次大会

FIRST ANNUAL CONVENTION
DISTRICT 302, LIONS INTERNATIONAL
KOBE, JAPAN 1955

ライオズ道徳綱領

- 奉仕の特質を価値づけるため絶へざる努力によつて自己の職業に適正な信念を表すこと
- 自己が正当に受けるべき権利として事業の成功を求める若しくは利益を要求すること然しながら不公正な利益獲得のため疑はしい所業をなしてまでも利益や成功を求めないこと
- 事業を遂行するに当つては他人の事業を妨害せざる事を念頭に置き顧客或は取引先に忠実であるとともに自己にも真実であること
- 世人に対する自己の立場に疑惑を生じた場合は常に自己を犠牲にして解決すること
- 手段でなく目的として友情を持つこと 真の友情とは奉仕の行為のみに基くものではなくてその精神を汲んで奉仕をなす以外に何物をも要求しないものである
- 公民として国家及び市町村に対する義務を忘れず変らざる忠誠を言葉に行動にあらわし時間と労力と資力とを惜しみなく捧げること
- 不幸な人には同情を弱い人には助力を又貧しい人には物を与えて世の人を援助すること
- 批評は注意深く称讃は惜しみなく而して逞しき建設をなし決して破壊せざること

国際 ライオンズ クラブ

日本地区302

1954 - 5

第一回年次大會



昭和30年5月21日 - 22日

於 神戸オリエンタルホテル

ホストクラブ 神戸ライオンズクラブ

社会奉仕の精神に生き幾多の輝ける業績を示せるライオンズ
インターナショナルの一環をなせる日本地区第一回年次大会
の開催に際しクラブ活動を通しての社会福祉への寄與と世界
平和の推進とに各クラブメンバーの成果ある御健闘を祈り
ます

内閣總理大臣

鳩山一郎

現在の世の中には至極簡単に解決せられると見えてなかなか解決し難い事が澤山あります。その理由は物質でもありません、金錢でもありません。根本において、友愛、善意、奉仕の精神の欠陥不足による場合が多いと思ひます。

これを覺りました世界の多數の人々が、或はロータリー・クラブ、キワニス・クラブ、またはこの世界最大のライオンズ・クラブ等を作られましたことは、誠に意義深いものがあると考えます。

この各クラブ共通の精神は、宗教を超え、政治を超え、人種を超えた洵に崇高なものでありますて、全世界で一人でも多く同志の増えることを切望してやみません。

この意味において國際ライオンズ・クラブの日本地區が益々發展し、第一回地區大會を開催せらるに至りましたことを欣快に存じ、祝賀の辭を申し述べます。

兵庫縣知事

佐々木
次郎

百獸の王と云われるライオンの表象する勇氣と氣品と英智とを保持し、強い友愛に結ばれた人々が、常に悉ゆる社會奉仕に盡力せられ、私心を滅して指導活躍して居られる國際ライオンズクラブの皆様には、平素から深甚の敬意を拂つて参りました。

日本に於ては結成後比較的の日時が浅いにも拘わらず、急速に目ざましい發展を遂げられたのも、宣なるかなと存じ御同慶に堪えない所であります。

今般日本地區第一回大會を神戸市に於て開催せられるに當りまして、日本國內はもとより諸外國からも御參集になりました皆様を、心から御歡迎申し上げ度く存ずる次第であります、と同時に本日茲に更に大きな第一歩を踏み出される有意義な會合が神戸市に於て開催せられましたことを、何日までも御記憶下さいまして益々ライオニズム精神昂揚の熱意を旺んにせられ人類の幸福と平和に御貢献下さいますよう皆様の御健康と御精進を祈る次第であります。

神戸市長 原口忠次郎



President : Monroe L. Nute



Secretary-General : Melvin Jones



Director-General : R. Roy Keaton



地区ガバナー 岡 部 五 峰



* 前地区ガバナー
石 川 欣 一



デビュティーガバナー
大 原 久 之



デビュティーガバナー
加 藤 昌 助



地区セクレタリー 葛 野 作 太 郎



地区トラゼラー 小 泉 敬 三



ライオニズムに ついての見解

私はこゝにたゞ單にライオニズムについて、その完遂やその理論や繁雜な統計を擧げて誇示しようとするものではありません。

六十七ヶ國に亘り一萬二千に近いクラブと五十萬を超える會員を擁するに至つた ライオンズ インターナショナル がどうしてこのやうな形態を整へ、このやうな顯著な發展を遂げたか、そしてその指導精神は如何なるものであるかを知つてゐなければ、その世界最大の民間組織について上すべりな説明をしても無意味な事と思ひます。

ライオニズムのスローガンが Liberty, Intelligence, Our Nations Safety であることは基本的な事實であります、今私はこれを詳述しようとするものではなく、ライオンズ クラブ の會員が此の原理に凝り過ぎて、ライオニズム のもつ、もつと偉大な鬪志を見落しては居ないだらうかといふことを恐れる点について申述べたいのであります。

それで私は、ライオンズ といふ言葉が スローガン が示すところ以外にも、意義をもつてゐるといふことを皆様に想ひ起していたゞき度いと思ひます。

舊約聖書にある傳説に、

イスラエルの民が四十年の間荒野を放浪して居る時、神は「マナ」を降らしそれを食べる者が、野菜を想つて食べれば野菜の味がし、肉を想つて食べれば肉の味がするやうに、何にでも味はへるやうに命じ給ひ、味覺の單調から人々を救つた。

といふ奇蹟が物語られてゐます。

ライオニズムは、この「マナ」のやうなものであつて、クラブ會員である ライオン は各々自分が信ずるところのサービスの概念に従つて、ライオニズムの眞理を覺るべきものであると思ひます。

“L” は 私にとつては Liberality を示すものです。私は、物質的な富とか物とかについての Liberality といふのではありません。寧ろ自己の技能、時間、エネルギーについての Liberality を強調します。それは單に金を出すといふこと以上に重要な事であります。ライオニズムは、信



念に従つて惜しみなく心を碎く人、自己犠牲によりサービスする人、人類へのサービスのためにその全技能を捧げる人を求めてゐるのです。

“I”は、私にとつて Ideals を示します。

ライオニズムの創始者達は Idealist でありました。そして、ライオニズムを善き行爲に對する絶大な力に迄築き上げることに打込んだ人々又、現にそれに向つて努力してゐる人々は何れも Idealist であります。

我々も亦 Idealists でなくてはなりません。

ライオン道徳綱領、クラブの目的を繰り返し讀むうちに、ライオニズムについての我々の概念は、各自の見解に従つて益々偉大となり、我々の抱負は益々遠大に、我々の信念は益々深く我々の動機は愈々高邁となり、我々の人道に對する愛は益々廣遠となることでせう。

“O”は私にとつて Opportunity を示します。

何のための Opportunity を指すかといへば、それは地球上のあらゆる都市に村落にいくらでもある Unselfish Service の Opportunity であります。

“N”は Neglect に對する警戒を示します。

ライオニズムの業績とその完成は、永き年月に亘る努力と深慮の結果齊らされたものであつて“木蔭に憩ふは如何に美はし”と歌つて怠けてゐる會員たちによつて作られたものではありません。

“S”は Satisfaction です。

これは他へのサービスによつて私達の心に湧いてくる、輝きと心暖る想いとから受ける Satisfaction をいひます。

私は Ideals と Opportunity と Liberality と Neglect をつゝしむこととは人生に於ける Satisfaction を與へ、意志疎通に依る平和の進展に役立つことを信じ、之をこゝに強調するものであります。

ライオンズ インターナショナル
第二副會長

John L. Stickley

(要約 葛野作太郎)



三〇二地區

のフェローライオンの皆様へ

貴地區の第一回年次大會の開催に際し、心からのお祝ひを申し述べます。日本に於けるライオニズムの進歩と成長とを觀て、私は非常に喜んで居ります。これは偏に皆様の熱意と公共奉仕精神と、そして何等の報酬を求めることなく不幸な人々に奉仕されようとする皆様の理想的賜であります。

日本の地に植えつけられたライオニズムの種子が、根をしつかりと下しただけでなく、丈夫なすくすくと伸びる若木に成長した有様を見ることは、日本にその種子を植えることにお手傳ひをする幸運を擔つた私にとって非常に幸福なことであり、また大きな誇りでもあります。此のライオニズムの樹が成長し續け、その根を張り、その枝を日本の國の隅々迄伸すに従つて、皆様のライオンとしての感化力は皆様の都市のみならず全日本にもその影響を速やかに及ぼしてゆく事と信じます。

おめでたう御座います。皆様が是れ迄に示されたライオニズムの立派な精神が、立派な市民として又、ライオンズクラブの會員として皆様が益々偉大な貢献をなされることに拍車をかけ続けることを祈つて止みません。

ライオンズインターナショナル
特別代表

George Barrenengoa



本日こゝに インターナショナル 第二副會長 ジョン・L・ステイクリー氏を迎えて、日本地區第一回大會が開催されましたことは、日本地區會員の皆様とともに御同慶に存する次第であります。

顧みますと、一九五一年度の後半期、即ち一九五二年三月、初めて我が國へライオニズムが紹介され、東京ライオニズムクラブが設立されたのであります、それより三ヶ年を経た今日、第一回のインターナショナル ライオニズムクラブ 日本地區大會を開催するに到つたのであります。

本日かくの如く立派な大會プログラムを持つに到りましたのは ホスト クラブの大役を御引受けただいた當神戸クラブの積極的熱意と努力によるものであります、本年度の責任を持つ地區ガバナーと致しまして誠に欣快にたえぬ處で、此處に大會辟頭に當り神戸クラブ會長並に會員御人々に對し深甚の感謝の意を表する次第であります。

本日より明日に亘り東より西より十のクラブの投票代表者の方々が御互に心置きなく語り合いに議を斗わし、過去を顧み將來への希望を高く掲げて邁進の目標を定め、來るべき明年度に對する良き備えを整え度いものと存ずるのであります。

さて、この際皆様とともに考えて見たいと思うのであります、私ども日本人は生活態度の中に數々の勝れたもの又は誇り得るものを持合わせて居りますけれども、こゝではそれは一應そつと納めて置いて、私どもの最も缺けた二、三の点を取り上げて見たいと存じます。即ち

- 一、非社交的であること
- 一、協力性に欠けていること
- 一、必要以上に謙讓であること

などが第一に考えられるのであります。この三つの欠点に對する反省を一つ一つこゝに並べたてることはかえつて皆様に對し失禮と存じて之を省略させていたゞきますが、一言にして表現するならば、お互の屬する各クラブの活動、運営の妙を自ら体得するときに總てが解消して余りあると存ずるのであります。

本大會へ御出席の皆様は各々のクラブへの精神的御土産の一つとして誠に粗末ではありますがこの三つの問題を御持ち歸りいただきクラブ活動に、事業に、家庭に自らを省み、皆様の手によつて良習慣が形づくられて行くよう、こゝに目標を定めて良き戰いをお始め下さいますよう、心より御願い申上げる次第であります。

國際 ライオニズムクラブ 三〇二地區（日本）

ガバナー 岡 部 五 峰



今や吾等「ライオンズ」は愈々破竹の發展るみるに至り誠に御同慶に堪えません。

さて此度國際ライオンズクラブ日本地區第一回大會がこの神戸の地に開催され、本部を初め各方面から多數御來賓御出席のもとに敬愛する同志、ライオンが親しく一堂に會することは誠に喜ばしく、神戸ライオンズクラブは世話係として光榮至極に存ずる次第であります。

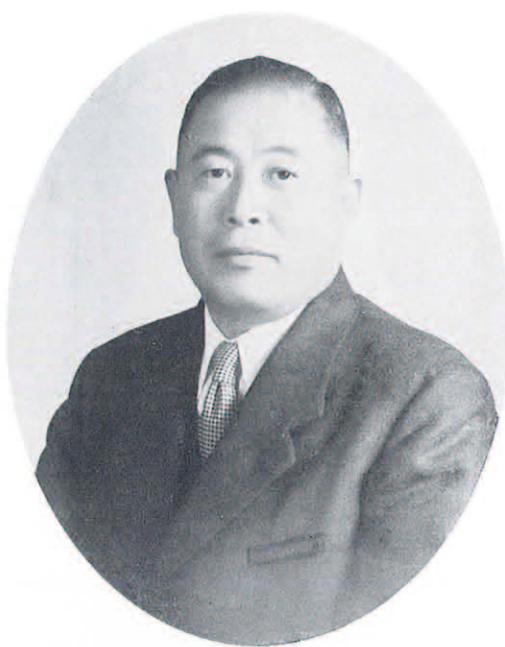
我々神戸ライオンズクラブ一同は、日本地區全ライオンズクラブの絶大な御支援に對し深甚の感謝を捧げると同時に、その責任の重大なるを痛感して全員一致、是が準備等に萬全を期すべく努力して参りましたが、心ならずも手抜かりの点が多々あることゝ存じます。何卒御許しの程御願い申上げます。

設備萬端不行届きで恐縮には存じますが風光明媚な國際港都に於て、さわやかな初夏の週末を皆様の友愛に満ちた御協力で樂しく御過しいたゞき、和氣藪々裡にライオニズムが愈々盛んになりますならば、地元クラブ員一同の歡びこれに過ぎるものはないと存じます。

神戸ライオンズクラブ

會長 石廣一

ホストクラブ



ホスト クラブ 會 長
石 本 廣 一



ホスト クラブ 幹 事
竹 内 清 海



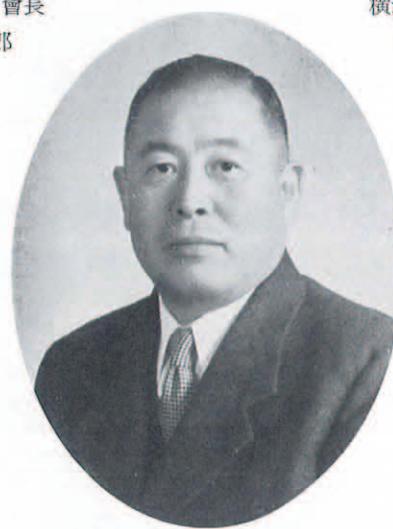
ホスト クラブ 會 計
小 泉 敬 三



東京ライオンズ クラブ 会長
高 橋 貞 太 郎



横濱ライオンズ クラブ 会長
小 山 善 次 郎



神戸ライオンズ クラブ 会長
石 本 廣 一



松山ライオンズ クラブ 会長
平 田 陽 一 郎



大阪ライオンズ クラブ 会長
川 島 清 次



京都ライオンズ クラブ 会長
中澤 良夫



名古屋ライオンズ クラブ 会長
興 良 工



岡山ライオンズ クラブ 会長
原 勝 己



姫路ライオンズ クラブ 会長
藤森眞治



広島ライオンズ クラブ 会長
寺田 豊



P

□

1955年5月21日 土曜日

9.00 受付、登録開始

オリエンタル ホテル

出席者は受付で大會徽章と ホスピタリティーブック (@ ¥3,000) 及びプログラムをお受取り下さい。

代表者は、登録所で所属のクラブの代表者證明書御提出の上代表者カードを御受取り下さい。

受付、登録済みの方は待合室で適宜交互御紹介により御懇親下さい。

10.50 大會會場へ着席

11.00 大會開會

1. 開會のことば 大會主催クラブ 神戸ライオンズ クラブ 會長
ライオン 石本廣一

2. 國歌及びライオンズヒム齊唱 → 同

3. デイストリクト ガバナー 紹介 ライオン 石本廣一
「ライオニズムについて」 デイストリクト ガバナー
ライオン 岡部五峰

4. 歓迎のことば 神戸市長 原口忠次郎

5. 挨拶 各クラブ代表 東京ライオンズクラブ會長
ライオン 高橋貞太郎

6. 大會代表者の紹介 デイストリクト ガバナー ライオン 岡部五峰

7. 來賓紹介 デイストリクト ガバナー ライオン 岡部五峰
「ライオニズムの解釋」 ライオンズ インターナショナル 第二副會長
ライオン J. L. Stickley

12.00 曇食

1. 挨拶 大會委員長 ライオン 近藤常吉

2. 議事規定の報告 大會決議委員長 ライオン 小田祐齊

3. デイストリクト ガバナーの報告 ライオン 岡部五峰



グラム

13.00 大會繼續

1. 議事規定議決

- a. 討議
- b. 議決

2. ディストリクト会計報告及び豫算承認

ディストリクト会計 ライオン 小泉 啓三

3. ディストリクト会則及び附則議決

- a. 原案説明 ディストリクト幹事 ライオン 葛野作太郎
- b. 討議
- c. 議決

4. 諸決議

- a. 決議案報告 大會決議委員長 ライオン 小田祐齋
- b. 提案理由説明
- c. 討議
- d. 議決

14.45 休憩

15.05 5. 次期地区大會開催地、主催クラブの選定

- a. 候補地及び候補クラブの報告 大會指名副委員長 ライオン 小田茂樹
- b. 討議
- c. 投票
- d. 投票結果の報告 大會指名副委員長 ライオン 小田茂樹

6. 次期ディストリクトガバナー選舉

- a. 候補者報告 大會指名副委員長 ライオン 小田茂樹
- b. 討議
- c. 投票
- d. 投票結果の報告 大會指名副委員長 ライオン 小田茂樹
- e. 次期ディストリクトガバナーの紹介 ディストリクトガバナー ライオン 岡部五峰
- f. 受諾のことば 次期ディストリクトガバナー

7. 閉會のことば ディストリクトガバナー ライオン 岡部五峰

15.45 大會終了



フ

口

5月21日

16.00 神戸港内巡航

- (1) ホテル → メリケン波止場
- (2) 乗 船
- (3) 港 内 巡 航

17.30 (4) メリケン波止場 → ホテル

18.00 祝賀晩餐會

オリエンタル ホテル

1. Hail, Hail the Lions Are Here — Lions Roar 一同
2. 挨拶 デイストリクト・ガバナー ライオン 岡部五峰
3. 祝辭 外交團代表 アメリカ總領事 R. J. Blake
タ 兵庫縣知事 坂本勝
タ 神戸市長 原口忠次郎
4. 挨拶 ライオンズインターナショナル第二副會長 ライオン J. L. Stickley
會食
5. 男聲合唱 甲南大學 グリークラブ
 - a. Hail, Hail the Lions Are Here
 - b. Harbor Lights
 - c. Hoodah Day
 - d. サリマライズ
 - e. Don't You Hear Those Lions Roar
6. ヴァイオリン獨奏 辻久子 嬢 ピアノ伴奏 松井康祐氏
 1. シヤコヌ バツハ
 2. 野ばら 山田耕策
 3. 龍(りゆう) 貴志康一
 4. ハバネラ ラヴエル
 5. ルーマニア舞曲 パルトーグ
7. 獅子舞 神戸七宮神社 皐月會
8. ライオンズヒム齊唱 一同

21.00 終了

別行動

13.00 ロビー集合、ホテル前よりバス乗車

湊川神社 → 金星台 → 生田神社

お茶席 裏千家 山藤宗山 点前

15.30 生田神社 → メリケン波止場(バス)



グラム

5月22日 日曜日

8.30	朝 食 會	オリエンタル ホテル
1.	挨 拶 大會接待委員長 ライオン W. H. de Roos	
2.	キー メンバー 及び 100%出席者の紹介 各 地 會 長	
9.30	バスにて ホテル出發	
10.30	寶塚歌劇觀劇 月組公演 「ピンドラーマ」 「紅孔雀」	
11.30	幕間を利用して晝食 約30分間	
14.30	歌劇終了	
15.00	六甲遊覧 バスにて寶塚出發逆瀬川、東六甲ドライブウェーを経て表六甲山頂小田邸到着 縣、市、商工會議所合同招待ティーパーティ	
17.00	山頂發 西六甲ドライブウェーを経てホテル到着	
18.20	ブフェーパーティ	オリエンタル ホテル
1.	ライオンズヒム齊唱 → 同	
2.	挨 拶 神戸ライオンズクラブ 會長 ライオン 石本廣一 パー テ イ 一 開 始	
3.	仕舞 「天鼓」 ライオン 櫻井雅四郎	
4.	ミュージカル ナンバース ソプラノ 葛野陽子 嬢 ヴァイオリン ライオン C. Friese ピアノ de Roos 夫人	
5.	小唄 「お吉」「しようが酒」 ライオン 桑原雅隆	
6.	日本舞踊 「新曲浦島」 松岡幹子 嬢 長唄 ライオン 松岡朗 三味線 松岡夫人	
7.	ラツキー ボール ライオン W. H. de Roos ライオン Glen Bruner ライオン 上田 敦	
8.	「又會う日まで」齊唱 一 同	
21.00	終 了	



ライオンズ クラブ 國際協會第三〇二地區 第一回 地區大會

議事手續規定

- 一、當大會の議事日程は各代表及び補欠代表に配布せられた、プログラムに記載されたところに依る。各代表によつて構成される定員數の三分の二以上の同意がなければ、プログラム記載以外の議事を行ふ事は出來ない。
- 二、他に規定なき限り、當大會の議事手續は一般議事慣習に依る。
- 三、決議案は文書を以て五月十七日午後四時迄に、當大會決議委員長へ提出すべき事。決議委員長は委員會に諮り適當と認めたる場合、之を大會に報告するものとする。
- 四、決議提案理由説明は、二分間以内、討議發言は一人三分以内とする。
- 五、決議案の議決は舉手による多數決による。
- 六、次期地區ガバナーの選舉及次期地區大會開催地及主催クラブの決定は次の手續に依る。
 - (イ) 五月十七日午後四時迄に當大會指名委員長へ提出された地區ガバナー候補者名及次期大會候補地、候補主催クラブ名を指名委員長が報告する。
 - (ロ) 議長は其の他に候補者及候補地、候補クラブの提案あれば之が提案されべきことを求める。指名委員長が上記の報告を終り其の他の提案が行はれたならば、候補者及候補地並に候補主催クラブの指名手續を締切る旨を告げる。
 - (ハ) 報告された地区ガバナー候補又は次期大會候補地並に候補主催クラブが、唯一つの場合（他の候補者或ひは他の候補クラブ及び候補地の辭退により唯一となつた場合を含む）は投票に依らず満場一致を以て之を決議決定する。
 - (ニ) 指名された地区ガバナー候補者、又は次期大會候補地並に候補主催クラブが二以上の場合は投票代表の投票により最高得票の候補者又は候補地並に候補主催クラブを以て、當選決定せるものとする。
 - (ホ) 地区ガバナー候補者又は次期大會開催候補地並に候補主催クラブ提案者の發言は



二分間以内。發言は三分間以内とする。

七、代表者證明手續

投票代表又は補欠代表は、大會本部に於て投票代表又は補欠代表たることを證する所屬クラブよりの證明書を提出し、投票代表又は補欠代表カードを受取り之に所定の記入を行ひ大會接待委員長の署名による資格證明を受ける。之と同時に其の代表氏名は所屬クラブ別の代表名簿に登録される。

「註」投票代表又は補欠代表は、ライオンズクラブ國際協會則第八條第八項の規定に基き各クラブが決定、地區大會に派遣するものである。

ライオンズクラブ國際協會々則第八條第八項

「ライオンズクラブ 國際協會にチャーターされた各 ライオンズクラブは大會（地區）開催の前の月の一日現在の國際協會記錄に基く會員十名及十名未滿の過半數（五名以上）につき一名の投票代表及補欠代表を地區大會に派遣する資格がある」

八、投票及開票

資格證明を受けた投票代表カードを、代表者本人が、大會本部大會指名委員長に提出し、大會指名委員長は投票用紙を投票代表に手渡し、投票代表カードに投票用紙渡し済の捺印を行ひ之を保管、大會終了後地区ガバナーに提出する。

投票代表が所定の投票手續の際出席不能の場合は、其の補欠代表が豫め大會指名委員長、地区ガバナー又は地区セクレタリーの書面による承認を受け上記に準じ投票手續を行ふ。

投票は上記投票用紙に必要な記入をなし、無記名を以て行ひ、投票が行はれた時、大會指名委員は代表者名簿に投票済の記録をなす。大會指名委員と共に三名の選舉審査人が地区ガバナーにより任命されて、投票に立會ふ。投票終了後直ちに、上記の人々により開票、計算を行ひ、結果を大會指名委員長より大會に報告するものとする。



日本地區ライオンズクラブ

名簿

創立1952年3月5日

チヤーターナイト1952年3月21日

東京 ライオンズ クラブ

會長	高橋 貞太郎	ライオンズ ティマー	廣部 賢二
前會長	大原 久之	ライオンズ ティマー	石川 欣一
第一副會長	永野 護	理事	古川 正重
第二副會長	小林 辰四郎	理事	濱本 正勝
第三副會長	日比野 恒次	理事	二宮 新
幹事	福田 太郎	理事	田口 連三
會計	岡村 武		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
秋尾 榮	歯科醫	日際歯科	東京都杉並區下井草町八〇
青木 大吾	製薬	三共株式會社	東京都文京區曙町一〇
P. J. デメトロス	生命保険	インターナショナル ファイディリテク 生命保険會社	東京都港區芝榮町一の一三 メリニツクビル F-2
福田 英雄	放送	日本放送株式會社	東京都品川區西品川四の一二五三
福田 太郎	雑誌	東西南北社	東京都文京區雑司ヶ谷四三
福岡 陽道	貿易	丸紅株式會社	東京都杉並區上高井戸四の一八一三
古川 正重	整形外科	千代田診療所	東京都中野區千代田町二一
古川 義三	麻	古川拓殖株式會社	東京都文京區原町一二六
濱本 正勝	器械	大澤商會	東京都世田ヶ谷區北澤二の一九
日比野 恒次	廣告	日本電通社營業局	東京都澀谷區代々木大山町一〇七九
樋口 崑	工務	竹中工務店株式會社	東京都澀谷區幡ヶ谷本町二丁目七四六
廣部 賢二	火災海上保険	千代田火災海上保険	東京都大田區馬込町西四の一六
本田 勇男	建築施設	株式會社堤商店	藤澤市鶴沼七四一四
星島 二郎	出版	衆議院議員	東京都中野區桃園町二
M. ボウダ	土木技師	米極東空軍司令部	東京都杉並區高圓寺町二丁目四二三



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
井門幸男	貿易	大阪貿易株式會社	東京都目黒區上目黒八の五二二
今木萬壽男	ゴム	三洋貿易株式會社	東京都品川區五反田五丁目六〇
今村榮吉	木材	三榮貿易株式會社	東京都中野區鷺ノ宮一の一三二
井上宗太	ビヤホール	銀座ライオン	東京都澀谷區永住町二一
石田吉男	煙草	日本專賣公社	東京都杉並區神明町一一九
石川欣一	著述業	アジア文化財團	東京都杉並區阿佐ヶ谷六の一五六
石關信助	新聞	神港新聞	藤澤市鵠沼海岸下岡六七〇三
伊澤好爲	老人科醫師	千代田診療所	東京都品川區五反田五の六〇
角田義雄	運搬機	三機工業株式會社	逗子市櫻山一六五二
勝野基信	機械一般	東京セールス株式會社	東京都大田區田園調布三の一一一
木下茂	鐵鋼販賣	木下商店	千葉縣船橋市山野町四〇三
小林辰四郎	齒磨粉類	ライオン齒磨株式會社	東京都澀谷區景ヶ丘五〇景ヶ丘住宅 一三一
小林利助	美術建築	竹中工務店	東京都品川區大井金子町五八六二
前田洋治	貿易	増田屋株式會社	東京都目黒區平町一七二
横島忠三	木材輸入	富士木材貿易株式會社	東京都世田ヶ谷區上馬一の四五四
光野健之助	紙	三永紙業株式會社	東京都港區赤坂丹後町一
森卯一郎	飲食店	株式會社 ニュー トーキョー	逗子市櫻山二五一六
永野護	製作者代表	永野事務所	東京都澀谷區鉢山町四五
中澤彦一	酒	株式會社 ぬ利彦	東京都中央區室町二の四
新美堅太郎	蓄電池	湯淺電池株式會社	藤澤市鵠沼六八〇三
二宮新	輸出入貿易	東京セールス株式會社	東京都品川區北品川四の七三三
野間海造	辯護士	野間法律事務所	東京都世田ヶ谷區世田ヶ谷四の五〇八
大原久之	製鐵	川崎製鐵株式會社	東京都世田ヶ谷區下馬町一の一四六
岡田武雄	建築	日本建設株式會社	東京都新宿區四谷内藤町一
岡村武	鐵鋼	日本鐵鋼連盟	東京都杉並區荻窪四の三九
小野哲	ホテル	國際觀光會館	東京都澀谷區代々木西原一〇〇六
小野四郎	ビル	日本共榮株式會社	茅ヶ崎市小和田字濱須賀五の九三四
西郷徳男	化粧品	中山太陽堂	東京都澀谷區幡谷本町二の三五四
齊見昌平	不動産	日本建設株式會社	東京都大田區雪ヶ谷町五一二



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
櫻庭政雄	雑誌出版	東西南北社	東京都港區芝田村町五の一八
佐藤信助	機械	大同機械貿易株式會社	東京都世田ヶ谷區上馬町一の五七八
式場隆三郎	医家	式場病院	千葉縣市川市國府台三
塩原有	ドリヅール	日本ドリヅール株式會社	東京都港區麻布笄町九八
守隨乙作	新建築資材	朝日機材株式會社	東京都中野區鷺ノ宮二の九二〇
鈴木橋一	冷房	東洋キヤリヤ株式會社	東京都世田ヶ谷區玉川奥澤二の二一一
鈴木佐内	病院	武藏野療養園	東京都中野區中野驛前一八
田口連三	造船	石川島重工業株式會社	東京都杉並區上荻窪二の二五二
高橋貞太郎	建築家	高橋建築事務所	鎌倉市雪ノ下四〇二
高島得之	鐵輸出入販賣	東洋金屬交易株式會社	東京都杉並區東田町二の二五二
友成靖一	ビルディング經營	朝日土地建物株式會社	東京都目黒區自由ヶ丘三一七
塚本憲甫	放射線	癌研究會附屬病院	東京都世田ヶ谷區下馬町二丁目七九
牛山清人	美容學校	ハリウッド株式會社	東京都港區麻布材木町六四
若葉三良	銀行	大和銀行	
山川隆雄	陶磁器	コーエスエシアテツク カンパニー	東京都世田ヶ谷區玉川奥津町二の二九九
山根實	綿糸布	伊藤忠商事株式會社	東京都新宿區市ヶ谷甲良町四〇
山岡保之助	寶石	審美堂時計寶飾店	東京都太田區雪ヶ谷町五三七
安田ケネス	文學	アジア文化財團	東京都目黒區下目黒三の五二九
横山忠雄	室內裝飾	朝日土木株式會社	東京都文京區駒込神明町三四〇



創立1952年7月29日

チャーターナイト1952年8月12日

横濱 ライオンズ クラブ

會 長	小 山 善 次 郎	ライオンズ ティマー	ウォーター・ヘルム
前 會 長	野 坂 政 爾	ティール ツイスター	D. W. サダニ
第一副會長		理 事	古 川 政 次 郎
第二副會長		理 事	松 本 秀 彦
第三副會長		理 事	池 尾 勝 己
幹 事	藤 江 聰 光	理 事	武 藤 清 雄
會 計	廣 田 一 彦		

氏 名	職 業 別	勤 務 先	自 宅 住 所
藤 江 聰 光	輸 出 シルク スカーフ	泰隆工業株式會社	横濱市中區本牧大里九九
古 川 政 次 郎	内 地 織 物	ほ て い や	横濱市磯子區磯子町山田谷八〇三
ウォーター・ヘルム	運 輸	ヘルム株式會社	横濱市中區山手町一〇八
廣 田 一 彦	稅理士司法書士	廣田一彦事務所	横濱市西區霞ヶ丘三八
堀 内 重 忠	倉 庫	帝鑑倉庫株式會社	神奈川縣三浦郡葉山町堀内一九九八
池 尾 勝 己	官 吏	神 奈 川 縿 廳	横濱市神奈川區六角橋町五二三
勝 宮 元	エレベーター	東邦倉庫株式會社	横濱市中區根岸町二の四七
木 下 茂	觀 光	木下商事株式會社	横濱市磯子區間坂一六六六
小 林 一 郎	外 科	小林外科醫院	横濱市中區野毛町三の一〇九
小 山 善 次 郎	貿 易 (布帛)	コヤマトレーディング カンパニー	横濱市磯子區間坂一〇四八
松 本 秀 彦	銀 行	三井銀行横濱支店 インターナショナル・ マーチャンダイス・ カンパニー	横濱市中區本町二の二〇
武 藤 清 雄	ス ーペニア		横濱市中區山手町
野 坂 政 爾	貿 易 (シルク)	大榮産業株式會社	横濱市磯子區龍頭一八六
D. W. サダニ	外 人 商 社	デビソシス・ トレイディング商會	横濱市中區間門町一の三四
櫻 井 英 雄	官 吏	神 奈 川 縍 廳 商工部	横濱市戸塚區戸塚町四九八三
田 口 正 英	辯 護 士	田口正英法律事務所	横濱市磯子區龍頭七五
高 井 信 雄	輸 出 織 物	大 織 株 式 會 社	横濱市磯子區間坂一六七〇
高 崎 慶 次	醬 油	株式會社 高崎商店	横濱市西區藤棚町二の一七七
寺 尾 吉 起	證 券	野村證券株式會社 横濱支店	鎌倉市材木座一〇三
山 崎 定 雄	ガソリン 取 扱	日米興業株式會社	横濱市神奈川區栗田谷一九



創立1953年2月10日

チャーターナイト1953年4月16日

神戸 ライオンズ クラブ

會長	石本廣一	ライオン ティマー	鈴木治雄
前會長	岡部五峰	テイル ツイスター	G.ブルーナー
第一副會長	石原健一	理事	藤井忠兵衛
第二副會長	W.H.デロース	理事	檜林和之
第三副會長	牛尾健治	理事	葛野作太郎
幹事	竹内清海	理事	小田茂樹
會計	小泉啓三		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
秋山 實	精 麥	日本精米製粉株式會社	神戸市垂水區西垂水町五色山一三八八
天兒民博	内 科	天兒内 院	神戸市生田區下山手通八丁目二
有森照彦	ホ テル	株式會社 オリエンタルホテル	神戸市灘區山田町一丁目一二の五
G.ブルーナー	アメリカ領事	神戸米國總領事館	西宮市雲井町六二
C.フリーゼ	ドイツ副領事	神戸 大阪ドイツ國總領事館	芦屋市山手町一二一
藤井忠兵衛	證 券	藤忠證券株式會社	神戸市生田區加納町二丁目一一
花木孝雄	酒 蘭 造	花木酒造株式會社	神戸市灘區新在家町四丁目五四
原俊一	小 児 科	原小兒科診療院	神戸市灘區五毛通四丁目七の一二
橋本隆正	鑛 山	太陽鑛工株式會社	西宮市仁川町六丁目一〇五
服部元三	貨物定期船	川崎汽船株式會社	芦屋市三條町二一〇
平林真一	法 律・海 事 特 許 事 務	平林法律海事 特許事務所	西宮市名次町四の一
本城敬三	基督教青年會	神戸市基督教青年會	神戸市生田區中山手通二丁目七五
細見英	耳鼻咽喉科	細見耳鼻咽喉科醫院	神戸市生田區北長狹通五丁目
生島五郎兵衛	地 主		芦屋市東山町一一八
井上順	外國爲替銀行	富士銀行神戸支店	西宮市甲子園口二丁目一六二
石原健一	工業藥品	石原藥品株式會社	神戸市須磨區永樂町二二
石井末吉	洗 灌	白星社クリーニング 株式會社	神戸市灘區琵琶町三丁目三
石本廣一	鐵工品直輸出入	川鐵商事株式會社	神戸市東灘區住吉町觀音林1875-140
梶川甚一	眼 科	梶川眼科醫院	神戸市須磨區關守町一丁目一



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
片岡洋治	建築	兵庫縣住宅建設株式會社	神戸市兵庫區千鳥町二丁目九
木谷巖	證券信託	日興證券株式會社 神戸支店	芦屋市茶屋之町五〇
小泉啓三	製麻	小泉製麻株式會社	神戸市垂水區塩屋町一〇二
近藤忠吉	室内裝飾	株式會社 近藤忠商店	神戸市生田區山本通一丁目五
近藤參四郎	木材	兵庫木材株式會社	神戸市灘區青谷町四丁目五五九
近藤常吉	洋裁材料販賣	株式會社 マスヤ商店	神戸市垂水區西垂水町海岸通 一九二一の一〇
工藤盛勝	歯科	工藤歯科醫院	西宮市仁川町二丁目一七
工藤忠雄	紙問屋	株式會社 工藤洋紙店	神戸市東灘區住吉町梅ノ木八七二
桑原雅隆	製鐵原料輸入	桑正株式會社	神戸市生田區西諏訪山
桑田正一	板ガラス販賣	桑田硝子株式會社	神戸市長田區五位ノ池町三丁目二
葛野作太郎	製材	宮下木材株式會社	神戸市兵庫區山王町一丁目二
松田俊治	石油	株式會社松田文藏商店	神戸市東灘區本山町岡本字時間 一七の三
松本一郎	不定期船運航	新日本汽船株式會社	神戸市生田區山本通四丁目四八
松岡朗	鐵管輸出	共榮株式會社	神戸市東灘區魚崎町横屋大川原 七七四の四
南健三	貸ビル	南合名會社	神戸市兵庫區五宮町一四〇
宮崎辰雄	市助役	神戸市役所	神戸市須磨區月見山本町一丁目四五
森川正則	乗合自動車運輸	神戸いすゞ自動車株式會社	芦屋市月若町六五
中原保	民事辯護士	中原保法律事務所	神戸市兵庫區神田町二〇
中卷弘	自動車販賣	兵庫日產自動車販賣株式會社	神戸市東灘區御影町字岸本一五七四
中里榮三郎	製粉	株式會社 増田製粉所	神戸市須磨區離宮前町三六
檜林和之	醫科教授	神戸醫科大學附屬病院	神戸市須磨區行幸町三丁目三
野尻收	検事正	神戸地方檢察廳	神戸市生田區楠町六丁目二九
小田茂樹	製鐵	川崎製鐵株式會社	芦屋市公光町五二
小田祐齊	ゴムベルト	三ツ星調帶株式會社	神戸市須磨區明神町二丁目八
小倉敬二	新聞	神港新聞社	西宮市甲東園二番通
小倉次琅	ゴム薬品	小倉產業株式會社	神戸市兵庫區菊水町五丁目八三
岡部五峰	美術印刷	岡部證券印刷株式會社	神戸市垂水區塩屋町天神ヶ平三三五
W. H. デロース	オランダ總領事	和蘭總領事館	神戸市垂水區塩屋町瀧ヶ平七三の二
坂元宇之助	産婦人科	坂元産婦人科	神戸市生田區中山手通七丁目二四一



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
櫻井雅四郎	外科	櫻井外科	神戸市生田區花隈町八〇の二
芝好貞治	運送	大日通運株式會社	神戸市兵庫區山田町大池
下村健一	海運	大洋海運株式會社	西宮市甲風園二丁目五〇
下山晃	商事辯護士	下山法律事務所	神戸市生田區下山手通七丁目七〇
篠原菊治	新聞	神戸新聞社	神戸市長田區大橋町七丁目二二
鈴木治雄	ゴム工業	日輪ゴム工業株式會社	神戸市垂水區塩屋町五三七の一
高田隆造	航空機工業	川崎航空機工業株式會社	神戸市東灘區住吉町古寺五一一一の一七
竹村武	地方銀行	大和銀行神戸支店	京都市上京區衣笠天神森町二一
竹内清海	大學英語教授	神戸外國語大學	神戸市葺合區神仙寺通一丁目六
多木衛三	肥料製造	株式會社 多木製肥所	加古川市別府町
玉木榮一	葉煙草輸入	三洋貿易株式會社	神戸市須磨區板宿町三丁目一一四
玉木緝熙	醫博		神戸市東灘區住吉町古新田一四七四
田中寛	自動車營業	全但交通株式會社	神戸市葺合區熊内町二丁目七三の二
樋橋秀一	ローソク製造	合資會社 日本蠟燭製造所	神戸市長田區明泉寺町三丁目四六
津川景明	興行	株式會社神戸新聞會館	神戸市葺合區熊内町二丁目七〇
上田敦	製鐵	尼崎製鐵株式會社	西宮市仁川町二丁目四二
植田治郎右衛門	中小企業金融	神戸信用金庫	神戸市葺合區坂口通七丁目三
上田將雄	車輛工業	川崎車輛株式會社	神戸市垂水區舞子町一八六二
右近保太郎	損害保險	日本火災海上保險株式會社神戸支店	芦屋市山芦屋町五〇
牛尾健治	電球	牛尾工業株式會社	神戸市垂水區舞子町上ノ山一七六三
山藤宗山	茶道教授	茶道裏千家家元	神戸市須磨區天神町四丁目一〇
山口泰弘	造船	川崎重工業株式會社	神戸市生田區諫訪山一
横田稔	眞珠貿易	株式會社 横田商會	神戸市灘區篠原北町二丁目四四
横田隆	眞珠養殖	大和眞珠株式會社	神戸市灘區大土平町二丁目三
吉田孔七郎	證券金融	神戸證券金融株式會社	神戸市灘區宮山町二丁目一四



創立1953年4月16日

チャーターナイト1953年7月22日

大阪 ライオンズ クラブ

會長	川島 清次	ライオンズ ティマー	五味 弘
前會長	進藤 竹次郎	テイル ツイスター	永吉 之
第一副會長	石田 力	理事	蜂谷 經一
第二副會長	J. F. ウォーレス	理事	廣瀬 省三
第三副會長	色川 幸太郎	理事	野村 康三
幹事	下村 泰介	理事	大橋 保男
會計	寺田 清		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
阿部 正彦	麻糸	大日纖維工業株式會社	神戸市東灘區住吉町鍋島一
青木 真	廣告代理	株式會社 日本電報通信社	神戸市東灘區本山町岡本四一
朝日 多光	紙器・印刷	東洋紙業株式會社	芦屋市三條南町二三
別所 健三	洋紙販賣	株式會社 高田洋紙店	大阪市住吉區粉濱東之町三
出崎 準一	日本料理	株式會社 つる家	豊中市岡町南三の三〇
藤原 哲	産婦人科醫	藤原産婦人科病院	大阪府池田市建石町二〇〇
藤尾 津與次	ラジオ生産	松下電器産業株式會社	大阪府京阪沿線香里園九六
五味 弘	航空代理店	日本通運株式會社	豊中市末廣通三丁目二の一
N. J. グラチアニ	綿花貿易	グラチアニ商店	神戸市生田區北野町一一六
蜂谷 經一	ビール販賣	朝日共榮株式會社	大阪市天王寺區南河堀町一
J. C. ハックレー	航空會社	ノースウエストエアライン	西宮市殿山町八二
橋本 政實	市助役	大阪市役所	大阪市阿倍野區晴明通一の五八
早島 喜一	書籍販賣	旭屋書店	茨木市中穂積二一
廣岡 喜一	損害保險代理	株式會社 清喜商會	神戸市東灘區本山町田邊
廣瀬 省三	ベアリング織維機械	株式會社 廣瀬製作所	大阪市阿倍野區橋本町八四
堀猛太郎	ケーブル線製造	大阪ケーブル株式會社	大阪市西成區柳通七の一
入江 明	建築資材販賣	朝日機材株式會社 大阪支店長	西宮市仁川町五丁目五三
色川 幸太郎	辯護士	色川法律事務所	神戸市灘區高羽老松一八
石田 力	綿布輸出	丸紅株式會社	芦屋市東山町一二三



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
石山 正一	三品化纖仲買人	三福商事株式會社	西宮市殿山町八三
伊藤 五朗	製 鐵	大鐵工業株式會社	寶塚市鹿塩字桟塚
岩下 茂	ビール製造	朝日ビール株式會社	守口市大枝東町三
加賀 行三	ウイスキー製造	加賀證券株式會社	京都府乙訓郡大山崎村宇大
梶山 義明	變壓器販賣	梶山產業機械株式會社	尼崎市武庫莊二丁目一七七
鎌田 檻次郎	不動産管理	野村建設工業株式會社	京都市左京區南禪寺福地町
神谷 新一	建築請負	竹中工務店	西宮市甲子園五の六〇
加藤 英里	雜穀輸入業	株式會社グリーンヒル 加藤商會	神戸市灘區大石長峰山四の八四
加藤 賢太郎	鞄囊雜貨卸商	加藤忠株式會社	大阪市住吉區帝塚山中三の二六
河井 明	纖維二次製品	トミヤ河井株式會社	大阪市住吉區帝塚山西二の二九
川島 清次	肥料製造	住友化學工業株式會社	大阪府豊能郡箕面町櫻ヶ丘一九八
E.B. カワスジー	裝飾品輸出入	スタンダード貿易 株式會社	神戸市東灘區本山町岡本一一一八
城戸 尚太	航空機販賣	伊藤忠商事株式會社	大阪府豊能郡箕面町牧落六一四
近藤 康一	冷凍器販賣	株式會社不二電化工業	芦屋市山芦屋六一
黒田 善一郎	絶縁材料販賣	黒田電氣株式會社	大阪市北區葉村町一五
町田 一男	ゴム工業	東洋ゴム株式會社	芦屋市山芦屋町八二
増田 登	鐵鋼製品販賣	川鐵商事株式會社	大阪府布施市菱屋西一番地の九
松崎 滋雄	洋服店	株式會社 松崎洋服店	豊中市服部三九二
松波 重文	鑄鋼機械製作	株式會社 小松製作所	西宮市神呪町三八
水谷 勢二	コール・タール	關西タール製品株式會社	大阪市東住吉區平野西之町二四六の三
森武 治	ボーナル ペアリング製造	旭精工株式會社	八尾市山本三〇三
森下 通伯	家庭藥製造	森下仁丹株式會社	西宮市苦樂園五番町七八
鍋島 純利	電線製造	住友電氣工業株式會社	西宮市上蘿原町一一の一七
永吉 元	電動機販賣	株式會社 永吉商店	豊中市曾根東一の四五
中江 直治	晒工業	市新晒工業株式會社	堺市神石市之町五
中村 卓	國有鐵道	大阪鐵道管理局	芦屋市船戸町七
成川 洋一郎	ラジオ販賣	株式會社 成川商會	大阪市北區絹笠町一〇
野村 康三	證券	野村證券株式會社	神戸市垂水區塩屋町垣の内一〇九二
野崎 金衛	倉庫	住友倉庫株式會社	豊中市新免九五九



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
小田原大造	鑄鐵管	久保田鐵工株式會社	堺市上野芝田町五丁目五一
大橋保男	人絹製造	帝國人造絹糸株式會社	芦屋市業平町八
大塚兼紀	副知事	大阪府廳	大阪市阿倍野區北畠東二の四二
小澤敏男	紡織	小澤綿布株式會社	兵庫縣西脇市下戸田
F.ロドリグス	洋畫配給	メトロ・ゴールデン・マイヤー株式會社	神戸市垂水區塩屋町毘沙門山
堺井秀雄	電池	湯淺電池株式會社	西宮市甲子園口北町五一
阪田一夫	新聞インキ製造	株式會社阪田商會	大阪市阿倍野區松崎町三の一一一
H. J.ショネー	保険協會	アメリカ外國保險協會	芦屋市月若町二七
仙石襄	ビニロン製造	倉敷レイヨン株式會社	西宮市雲井町三
脊尾主計	相互銀行	幸福相互銀行	大阪市住吉區濱口東一の三四
下村泰介	綿花協會	日本綿花協會	宇治市廣野町一丁目一里山
進藤竹次郎	綿紡績	東洋紡績株式會社	寶塚市仁川高台
首藤正行	外科醫	首藤病院	茨木市春日丘三五
竹林八郎	風水力機械販賣	荏原企業株式會社	吹田市垂水圓山町三八六
瀧村昇	新聞	神港新報社	大阪市東淀川區元今里北通二丁目二〇
田中楳一	警視總監	大阪市警察本部	大阪市東區大手前之町警視廳公舍
寺田清	商業銀行	株式會社大和銀行	大阪府豊中市新免九九二
戸上条次郎	新聞印刷	オール出版印刷株式會社	神戸市兵庫區北山町一二の八
土金孝太郎	海運業	大阪商船株式會社	大阪府豊能郡箕面町櫻ヶ丘四九五
辻三郎	齒科醫	辻歯科診療所	兵庫縣川邊郡西谷村雲雀ヶ丘
上田常隆	新聞	毎日新報社	芦屋市打出翠ヶ丘八八
鵜崎五郎	映畫配給	廿世紀フォックス映畫會社	吹田市垂水一八一五
若村法雄	建築設計監理	株式會社安井建築設計事務所	神戸市東灘區本山町岡本一一の八
J. F.ウォーレス	外國銀行	アメリカ銀行	西宮市夙川高塚町一八
和崎嘉之	國連協會	國連協會關西本部	大阪市阿倍野區天王寺町南一丁目三七
山縣忠次郎	商工會議所	大阪商工會議所	寶塚市武庫山八四
山本和彌	ガム糊料輸入	日本マイプロ社	芦屋市東芦屋町八四
山本照	全國放送	大阪中央放送局	芦屋市大樹町一二
山崎三七喜	毛布製造	昭和纖維製品株式會社	泉大津市松の濱八二八



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
横山包隆	酒類販賣	株式會社 横山商店	芦屋市三條町八八
米倉市郎	バス運輸	阪急バス株式會社	西宮市西田町三
吉本伍朗衛門	土地經營	吉本事務所	伊丹市平松町四の一七

創立1953年10月5日

チャーターナイト1953年12月12日

松山ライオンズクラブ

會長	平田陽一郎	ライオンズ ティマー	關宏成
前會長	加藤昌助	ライオンズ ティマー	村岡英雄
第一副會長	薬師寺眞理	理事	高橋士
第二副會長	高田周藏	理事	新野進一郎
第三副會長		理事	宇和川一正
幹事	水田二郎	理事	吉岡眞吾
會計	菊池龍一		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
阿部 實	化織	帝國人絹株式會社 松山工場	松山市道後祝谷帝人社宅
赤松 松鶴	内科醫	國立愛媛療養所	愛媛縣溫泉郡北吉井村愛媛療養所内
千頭 正雄	自動車販賣	愛媛トヨタ自動車 株式會社	松山市宮田町
藤田 正	新聞報道	株式會社 愛媛新聞社	松山市道後今市一丁目
古川林三郎	耳鼻咽喉科醫	古川耳鼻咽喉科醫院	松山市梅津寺町
後藤 翁	劇場經營	オリオン興業株式會社	愛媛縣溫泉郡久米村
秦俊嗣	運搬事業	伊豫鐵道株式會社	松山市持田町八三二
平田陽一郎	新聞報道	株式會社 愛媛新聞社	松山市東一萬町一
井門季夫	書籍販賣	丸三書店株式會社	松山市府中町二の二三
井上宗一	旅館	青海樓	松山市道後祝谷四一四の八
加藤昌助	油脂類販賣	松山石油商事株式會社	松山市本町四の一五
菊池龍一	商業銀行	伊豫銀行一萬支店	松山市道後南町三の四九九
木藤長雄	鐵工	木藤鐵工所株式會社	松山市三津榮町一一
桑原慶人	産婦人科醫	桑原產婦人科	松山市北步行町一二



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
松岡 治	塗料商	松岡塗料店	松山市二番町
松本 鎮	評論家	愛媛新聞株式會社	松山市道後今市七〇九
松本 亭	民間放送	南海放送株式會社	松山市桑原町八七九の二
宮内 小三郎	電氣具販賣	三豫電機株式會社	伊豫市灘町一二三
水田 二郎	農機具製造	井關農機株式會社	松山市道後祝谷田高中
村上 晴彦	肥料商	株式會社 村上商店	松山市持田町三六九
村上 要	電氣事業	四國電力株式會社 松山支店	松山市御賽町一
村岡 英雄	製紙	株式會社 松山工業社	松山市道後通又一〇七三
永山 進一	醸造	株式會社 伊豫銀行	愛媛縣温泉郡小野村北梅本
仲田 包武	化學工業	昭和工業株式會社	松山市昭和町五四
野本 清一	外科醫	野本外科醫院	松山市出淵町一の四
大井 一郎	證券	岡三商店株式會社	松山市湊町四の二八
關宏成	洋紙板紙販賣 並に各種印刷	株式會社 關洋紙店印刷所	松山市道後喜多町
新野 進一郎	運輸事業	伊豫鐵道株式會社	松山市東垣生五五四
高橋 士	新聞報道	株式會社 愛媛新聞社	松山市道後鶯谷
高田 周藏	相互銀行	株式會社 愛媛相互銀行	松山市南持田町中土手
宇和川 一正	電線製造	富士電線株式會社	松山市道後南町二の三八三
藥師寺 真	農機具製造販賣	井關農機株式會社	松山市道後岩崎町三九五
吉岡 真吾	電機販賣	吉岡電氣有限會社	松山市新玉町二ノ五二

創立1953年10月13日

チヤーターナイト1954年1月23日

京都ライオンズクラブ

會長	中澤 良夫	ライオンズ ティマ	西原 彦三郎
前會長		ティル ツイスター	中村 直勝
第一副會長	熊谷 康次郎	理事	有井 常藏
第二副會長	千宗左	理事	芝原 嘉兵衛
第三副會長	谷政二郎	理事	土橋 嘉兵衛
幹事	熊谷 直清	理事	千嘉治
會計	平岡 利兵衛		



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
有井 常藏	酒造	有井酒造株式會社	京都市東山區祇園町北側二七五
淺井 謙一	酒類卸賣	淺井商店	京都市伏見區兩替町二丁目
永樂 善五郎	陶器製造		京都市東山區大和大路四條下る
藤井 太一	帶地問屋	藤井織維株式會社	京都市上京區室町通中立賣下る花立町四九一
藤野 清久	大學教授	京都大學	京都市左京區下鴨東本町四
伏原 佳一郎	表具	株式會社 春苔堂	京都市上京區平野鳥居前町四二
福地 劍吉	少年保護司		京都市左京區下鴨北園町六の八四
橋本 節哉	洋畫家		京都市左京區淨大寺石橋町七一
平岡 利兵衛	陶器販賣	株式會社 萬珠堂	京都市東山區五條橋東五丁目
平岡 舜一	Y M C A	京都 Y M C A	京都市中京區三條柳馬場東入 京都 Y M C A 内
堀野 久一郎	冷凍	株式會社 堀野商店	京都市伏見區新町十一丁目
市原 龜之助	西陣織物	市原龜之助商店	京都市左京區下鴨北園町二丁目
井口 三郎	出版	株式會社 淡交社	京都市上京區小山下總町三四 茶道會集内
飯田 功	百貨店理事	株式會社 高島屋	京都市上京區上御靈馬場町三六三
井上 彦三郎	織物御		京都市中京區新町六角下る
片山 九郎右衛門	能樂師		京都市東山區新門前大和大路東入
賀陽 邦壽	化學製品	大阪化成株式會社	西宮市豊樂町 森田壽二郎方
北川 清太郎	味淋製造	北川本家	京都市東山區泉涌寺東林町一の一
北村 藤之助	日本料理		京都市東山區祇園圓山公園
近藤 庄三郎	靴御	株式會社近藤庄七商店	京都市下京區富小路萬壽寺下る
近藤 庄七	袋物製造		京都市下京區富小路五條下る
熊谷 直清	筆墨製造	株式會社 鳩居堂	京都市左京區下鴨贍部町一〇
熊谷 康次郎	辯護士		京都市左京區岡崎西福川町一
熊澤 孝平	檢事正	京都地方檢察廳	京都市上京區小山南上總町七六
眞島 行雄	機械	株式會社 京都製作所	京都市上京區室町今出川上る 大橋理祐方
松井 治二	日本酒釀造		京都市左京區吉田河原町一の六
松尾 巍	内科		京都市上京區寺町今出川上る三丁目 東入
宮脇 新兵衛	扇子	株式會社 宮脇扇庵	京都市上京區北野紙屋川町八七九
宮崎 平七	家具製造販賣		京都市中京區堺町通竹屋町下る



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
守田俊郎	俳優		京都市左京區吉田上大路四
村上薰	觀光バス	大洋觀光バス株式會社	京都市右京區龍安寺西の川町二一
中井誠三郎	自動車販賣		京都市左京區岡崎法勝寺町六三
中村直勝	著述	近畿日本鐵道株式會社	京都市上京區小山北上總町六五
中澤利八	織維製造	日本產業株式會社	京都市下京區五條通富小路西入
中澤良夫	大學學長	京都工藝織維大學	京都市上京區塔之段櫻木町四五三
西原彥三郎	ホテル經營	株式會社 都ホテル	京都市左京區淨土寺眞如町五
西川貞三郎	陶器貿易	株式會社 西川貞三郎商店	京都市上京區衣笠總門町三
西村英太郎	漆工藝	京都府輸出 漆藝協同組合	京都市上京區寺町今出川上る西入
李家弘	特殊製鋼	大阪特殊製鋼株式會社	京都市中京區河原町通三條上る
澤邊幸次郎	製綿	澤邊製綿所	京都市東山區東大路松原上る
千嘉治	書籍販賣	株式會社 淡交社	京都市上京區小川寺の内上る
千巳津彥	デザイナー		京都市上京區小川寺の内上る裏千家内
千宗左	茶道家元	表千家	京都市上京區小川寺の内上る
芝原嘉兵衛	學術研究	眞宗學研究財團	京都市東山區山科御陵平林町
杉浦石次郎	お茶屋		京都市東山區祇園町南側
鈴鹿隆信	菓子	聖護院八つ橋總本店	京都市左京區聖護院山王町六
立川正三	化纖	立川研究所	京都市東山區三條白川橋東四丁目一九九
高折隆一	外科		京都市左京區淨大寺石橋町一七
谷政二郎	百貨店	株式會社 丸物百貨店	京都市上京區新町通上立賣上る
德力富吉郎	版畫家		京都市中京區富小路三條上る
土橋嘉兵衛	古美術		京都市上京區大宮玄孫北町
辻重彦	日本旅館		京都市東山區祇園町南側五〇九
上田昌三郎	染色	上田善株式會社	京都市下京區揚梅通鳥丸東入
海野欣也	銀行	株式會社 三井銀行京都支店	京都市東山區西米田口三條坊町一七
脇田悦三	學園經營	白川學園	京都市上京區鷹峯町一
渡邊平	鋼帶	昭和鋼帶株式會社	大津市坂本本町一八〇八
山田一夫	病院長	足立病院	京都市上京區衣笠殿町七七
山本章雄	麥酒販賣		京都市伏見區上油掛町



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
山村 朋弘	製薬		京都市中京區二條通室町東入
柳田 彦次	金属化學	新日本金属化學株式會社	京都市右京區梅津中倉町十一の一
善田 喜一郎	茶道具		京都市中京區姉小路烏丸東入
吉村 孫三郎	紡績		京都市東山區山科竹鼻西の口町七四

創立1954年8月10日

チヤーターナイト1954年10月26日

名古屋 ライオンズ クラブ

會長	與 良エ	ライオンズ ライマー テイスター	小倉 幸好
前會長			加藤 正治
第一副會長	横山 通夫	理事	森川 音三郎
第二副會長	森 勇	理事	青井 武雄
第三副會長	佐藤 英雄	理事	鳥居 市松
幹事	山田 館之助	理事	山口 長男
會計	大橋 智		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
青井 武雄	海運	名古屋汽船株式會社	愛知縣愛知郡鳴海町
青井 東平	内科	青井醫院	名古屋市東區東片端町一の三
青山 房三	文房具卸	株式會社 青雲堂商店	名古屋市昭和區櫻井町二の二五
P. D. ベスル	U. S. I. S.	米國領事館文化交換課	名古屋市千種區堀割町一の六〇
藤本 順	外科醫	市川病院	名古屋市東區平田町二四
船橋 秀一	旅館	加茂免旅館	名古屋市東區白壁町二の七
古川 壽夫	船舶代理	ナゾヤシツピング 株式會社	名古屋市港區千鳥町三の二
後藤 顯義	證券	とみや證券株式會社	名古屋市千種區清住町三の七
後藤 敬一郎	菓子商	青柳總本家	名古屋市瑞穂區十六町一の八三
長谷川 祐之	美術商	長宣堂	名古屋市中區住吉町一の二七
畑中 二郎	雜貨貿易	湯淺貿易株式會社	名古屋市南區岩戸町三の五〇
林 鎌藏	紙	林紙店	名古屋市東區武平町二の一八
平子 岩吉	倉庫	東陽倉庫株式會社	名古屋市千種區橋本町一の六四



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
星崎治名	汎用機械販賣	名古屋交易産業株式會社	名古屋市千種區日和町五の二一
市原永三	週間紙	週間名古屋	名古屋市昭和區隼人町一九
猪飼正一	演劇場	株式會社御園座	名古屋市瑞穂區彌富ヶ丘二の三四
今井和雄	呉服卸	龍兵株式會社	犬山市御幸町二三四
猪原貫男	製絨業	中央毛織株式會社	愛知縣中島郡稻澤町北山一三五
伊藤長光	雑誌	東海經濟懇話會	名古屋市中區月見町二一
伊東富士丸	辯護士	伊東法律事務所	名古屋市中區東洲崎町四二
伊藤琴壽	映畫配給	ニッポンシネマコーポレーション	名古屋市瑞穂區高田町二の一五
岩井金三郎	建築	竹中工務店支店	名古屋市千種區月見坂一の二三
鍋木進	日本料理	葵莊藤久	名古屋市瑞穂區櫻見町一の一八
加藤正治	雜貨販賣	株式會社丸榮 株式會社丸榮蜂谷商會	名古屋市千種區觀月町二の六八
木村章介	電氣機械具製造	日立製作所	名古屋市昭和區櫻井町二の三一
木下正美	普通銀行	株式會社東海銀行	名古屋市千種區振甫町二の四八
鬼頭善七	酒	京枝屋	名古屋市昭和區廣瀬町二の一
小島源作	放送	中部日本放送株式會社	名古屋市千種區向陽町三の二の三
小島新一	糸類販賣	株式會社小島太左衛門商店	名古屋市中區下園町四の一
小杉仁造	スフ紡	愛知紡績株式會社	愛知縣知多郡東浦町石濱
榎天海	計理士	榎計理事務所	名古屋市東區東片瑞二の三
松原利磨	雜貨卸	株式會社松坂屋	名古屋市昭和區鶴羽町一の二九
三浦秀文	体育施設	株式會社中日スタジアム 株式會社中部日本新聞	名古屋市千種區觀月町二の六
三輪緑四郎	纖維貿易	興服産業株式會社	名古屋市千種區向陽町一の一二
三輪義明	生命保險	朝日生命相互會社	名古屋市瑞穂區田邊通一の一四
宮田二郎	織物販賣	株式會社宮田商店	名古屋市千種區鍋屋上野町三二七六
水野鐘一	副知事	愛知縣廳	名古屋市中區南外堀町六の一
森勇	"	"	名古屋市東區主税町四の三三
森川音三郎	團體役員	名古屋商工會議所	名古屋市昭和區天池通一の三
本山亨	辯護士	本山法律事務所	名古屋市東區外堀町二の四
永井鋤三郎	陶磁器貿易	ジヤバントレディング 株式會社	名古屋市東久寺町四四
中林雅夫	百貨店	株式會社丸榮	名古屋市千種區向陽町一の九



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
中北伊助	醫藥品製造	中北藥品株式會社	名古屋市千種區内山町二の七
中根大三	鋼鐵類販賣	岡谷鋼機株式會社	愛知縣愛知郡鳴海町藥師山一の四四
大林信次	織維原料	大信紡績株式會社	名古屋市千種區若竹町四の三七
小川金三	食 堂	辨屋興業株式會社	名古屋市北區浪打町一の三七
小倉謙	警 察	愛知縣警察本部	名古屋市東區七曲町一の二
小倉幸好	ホ テ ル	株式觀光ホテル丸榮會社	名古屋市千種區若竹町四の三四
大橋智	相 互 銀 行	名古屋相互銀行	名古屋市瑞穂區高田町五の八
岡井弘	砥 石 販 賣	日本陶器株式會社	愛知縣愛知郡天白村八事天道二〇
大西秀治	宣 傳 News Service	日本電報通信社	名古屋市昭和區紅梅町一の一〇
桜木定彦	銀 行	株式會社 東海銀行	愛知縣愛知郡天白村八事音聞山二二
佐藤英雄	鐵 道 運 輸	名古屋鐵道株式會社	愛知縣愛知郡鳴海町藥師山
柴田俊彦	廣 告	近畿廣告株式會社	名古屋市千種區若松町二九一〇
相馬貞藏	團 体 役 員	中部產業連盟事務局	名古屋市昭和區塩付通五の二
菅谷知己	電 氣 工 事	大阪電氣商會	名古屋市東區主税町二の一七
高橋眞清	官 吏	中部公安調査局	名古屋市瑞穂區東榮町八の二八
高橋通平	印 刷	弘益印刷株式會社	名古屋市千種區堀割町一の一五
武重正知	化學製品販賣	東邦理化學工業株式會社	名古屋市瑞穂區御莫町五の一
武山一雄	吳 服	オリエンタル 中村百貨店	名古屋市千種區昭和町五の六
辰巳芳雄	土 木	大成建設株式會社	名古屋市昭和區廣路町松風園五七
田谷芳重	電 線 販 賣	日興産業株式會社	名古屋市昭和區菊園町六の六
鳥居市松	港 灣 運 送	名港海運株式會社	名古屋市昭和區荒田町二の一八
J.R. ウィルソン	副 領 事	米國領事館	名古屋市昭和區山脇町Qrs二一
山田鎗之助	電 氣 機 械 賣	東亞工業株式會社	名古屋市千種區山添町一の五〇
山口昇	自動車販賣	愛知トヨタ自動車販賣 株 式 會 社	名古屋市昭和區櫻山町四の七三
山口長男	陶 磁 器 製 造	山口陶器株式會社	名古屋市北區大曾根町上一丁目八七九
横井龜吉	助 役	名 古 屋 市	名古屋市千種區廣古井町一の一〇
横山通夫	電 氣 供 納	中部電力株式會社	名古屋市千種區丘上町二の三五
與良エ	新 聞	株式 中部日本新聞社	名古屋市瑞穂區春山町九
吉田堯文	茶 道	表千家 茶道宗匠	名古屋市中區東瓦町六八



創立1954年11月2日

チヤーターナイト1955年1月18日

岡山 ライオンズ クラブ

會 長	原 勝 已	ライオンズ ティマー	小 寺 正 志
前 會 長		ティル ツイスター	岡 本 信 一
第一副會長	遠 藤 中 節	理 事	河 田 大 作
第二副會長		理 事	吉 田 勝 太
第三副會長	渡 邊 菴 爾	理 事	吉 岡 榮 八
幹 事	豊 田 治 助	理 事	瀬 崎 正 男
會 計	大 澤 貢		

氏 名	職 業 別	勤 務 先	自 宅 住 所
安 藤 博	信 用 組 合	岡山縣商工信用組合	岡山市門田屋敷一二六
荒 木 清 志	土 木 建 設	荒 木 組	岡山市天瀬四一
有 地 平 三	司 法	廣島高等裁判所 岡山支部	倉敷市川西町六八
遠 藤 中 節	法 醫 學	神 戸 醫 科 大 學	岡山市四番町一八
藤 家 宗 次	食 品	三 好 野 本 店	岡山市上石井一五一
藤 田 正 藏	バ ス 運 輸	中國鐵道株式會社	岡山縣吉備郡足守町
原 勝 己	内 科 醫	原 醫 院	岡山市巖井一一七一
服 部 好 郎	セ メ ン ト 販 賣	服 部 興 業 株 式 會 社	岡山市門田本町三一三
服 部 恒 雄	オ リ ー ブ 工 業	日本オリーブ株式會社	岡山縣邑久郡牛窓町
林 原 二 郎	食 品 製 造	カ バ ヤ 食 品 株 式 會 社	岡山市厚生町
稻 田 洋 一	綿 糸 紡 織	岡山紡績株式會社	岡山市門田二三九
龜 井 圓 了	全 國 放 送	N H K 岡山放送局	岡山市門田本町五八八
河 田 大 作	精 神 科 醫	河 田 腦 病 院	岡山市巖井一七五
小 林 保	食 料 油	日本興油株式會社	岡山市上伊福三五六
小 寺 正 志	新 聞 發 行	山 陽 新 聞 社	岡山市内山下五八
小 脇 芳 一	刑 事 辯 護 士	小 脇 法 律 事 務 所	岡山市西中山下四八
柔 田 真 太 郎	日 本 酒 製 造	志 保 屋	岡山市古京町
榎 本 辰 郎	石 油 販 賣	榎 本 商 店	岡山市門田一〇九三
三 木 行 治	縣 政	岡 山 縣 廳	岡山市南方 知事公舎



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
長尾謹一	ソーダ 皮泌尿器科	長尾化學工業株式會社 岡山大學醫學部	岡山市船着町九 岡山市津倉町三丁目三の一
根岸博	膚科	旭製菓株式會社	岡山市西中島八
則武董三郎	製菓	夕刊岡山新聞社	岡山市國富瓶井四〇二
岡本信一	新聞發行	岡山ガス株式會社	岡山市古京町一二七
岡崎眞一郎	ガス供給	天満屋	岡山縣西大寺市西大寺一一八四
大前初次	百貨店	三和相互銀行	岡山市門田屋敷一一一
大澤貢	相互銀行	日本專賣公社 岡山地方局	岡山市小橋町七八の二
三枝正勝	專賣公社	岡山大學教育學部	岡山市門田三八四
坂元彦太郎	教育學	遞信博物館分館	岡山縣御津郡野谷村大字菅野一〇二四
坂野暎	博物館	佐野齒科耳鼻科醫院	岡山市門田御成一一四〇
佐野公平	齒科醫	佐々木法律事務所	岡山市西中山下四八
佐々木祿郎	辯護士	釣鐘工業株式會社	岡山市大供一七三の一
關種雄	ゴム	中國銀行本店	岡山市内山下九五
瀬崎正男	商業銀行	日本國有鐵道管理局	岡山市津島國鐵管理局長官舍
玉井淳	國鐵管理	共同通信岡山支社	岡山市門田文化町一〇九一 高木守一方
豊田治助	新聞通信	日本基督教團岡山教會	岡山市東中山下一〇二
壺井正夫	キリスト教	新興電氣株式會社	岡山市國富瓶井赤門上
山本多久治	電氣器具製造	ラジオ山陽	岡山市巖井昭和二〇八九
保田太郎	民間放送	大紀產業株式會社	岡山市上伊福二七九
安原眞二郎	钣金	大福座	岡山市細堀九
横山昊太	映畫館	倉敷レイヨン株式會社 岡山工場	岡山市門田本町五九五
吉田勝太	ビニロン製造	吉岡法律事務所	岡山市弓之町一三六
吉岡榮八	民事辯護士	日本織物株式會社	岡山市七日市一五
渡邊莞爾	綿織物製造		



創立1954年12月15日

チャーターナイト1955年3月20日

姫路 ライオンズ クラブ

會長	藤森眞治	ライオンズ ティマー	加藤寛一
前會長		ライオンズ ティマー	眞田弘
第一副會長	澤田春之	理事	福嶋正雄
第二副會長	小國博之	理事	神村博之
第三副會長	武田一男	理事	早原武三
幹事	中谷繁雄	理事	竹内武雄
會計	種谷勝		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
藤森眞治	醫師	醫療法人藤森醫療財團	姫路市船橋町三の二
藤澤義雄	小兒科醫	藤澤醫院	姫路市飾磨區大濱五一
福永彌造	公認會計士	福永會計監査事務所	姫路市東吳服町二六
福嶋正雄	皮革販賣	合名會社 福嶋商店	姫路市本町六一
早原武三	國鐵棟炭製造	第一燃料株式會社	姫路市飾磨區細江四六七
梶原友治	鐵工	株式會社 梶原鐵工所	姫路市飾磨區清水
鎌谷秀武	内科醫	鎌谷醫院	姫路市綿町四〇
神村博之	製菓	三星食品株式會社	姫路市鷹匠町二の三
加藤寛一	紙卸商	株式會社 加藤商店	姫路市龍野町一丁目一五
前川良之	稅理士	前川稅理事務所	姫路市網干區新在家
三木正巳	製麵機械製造	株式會社 富士	龍野市糺屋町
三宅成	百貨店	株式會社やまとやしき	姫路市坊主町一〇
中谷繁雄	硝子卸賣	株式會社 愛地硝子店	姫路市一丁町一四
中塚靖雄	兒童乘物製造	株式會社 中塚小兒車工業所	姫路市小姓町八五
西庵久楠	胃腸科醫	西庵醫院	姫路市西糺屋町三
小國博之	婦人科醫	小國病院	姫路市北條口一三六
眞田弘	醫藥品卸賣	株式會社 山陽藥舖	姫路市上白銀町四六
佐々木米行	鑄造	飾磨鐵工株式會社	姫路市飾磨區細江八〇六
澤田春三	紡績落綿問屋	株式會社 澤田綿行	姫路市船橋町五の七



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
澤田藤一郎	自動車整備	ヤマト自動車整備株式會社	姫路市花影町三
武田一男	建築材料	合資會社 武田建材店	姫路市飾磨區玉池四八
竹内武雄	冷蔵庫販賣	カネヨ食品工業株式會社	姫路市忍町三一〇
種谷勝	金融	姫路信用金庫	姫路市鷹匠町甲三七
植田正路	醤油釀造	株式會社 池田屋	神戸市須磨區潮見台町三の一二
山本郷三	證券	日興證券株式會社姫路支店	姫路市西糀屋町一二日興證券内
山本秀一郎	外科醫	阿保病院	姫路市豆腐町
山本幸彌	製塩	大塩塩業組合	兵庫縣印南郡大塩町
山野松次郎	印刷	合資會社 山野印刷所	姫路市俵町七
柳田久一	衛生材料販賣	姫路衛材綿業株式會社	姫路市飾磨區妻鹿八六七

創立1955年1月26日

チヤーターナイト1955年5月3日

廣島ライオンズクラブ

會長	寺田 豊	ライオネル テイマー	野村 熊雄
前會長		テイラー ツイスター	白川 彪夫
第一副會長	野口 進	理事	糸川 成辰
第二副會長	後藤 吟藏	理事	村田 正
第三副會長		理事	内富 寛
幹事	原田 東岷	理事	新田 哲正
會計	楳殿 順		

氏名	職業別	勤務先	自宅住所
福原孟	交通	廣島電鐵株式會社	廣島市皆實町三丁目九〇七
後藤吟藏	製藥	モート製藥株式會社	廣島市古田町古江五一〇
後藤英男	眼科	後藤眼科醫院	廣島市左官町一五
原田東岷	外科	原田外科病院	廣島市廣瀬元町一四四
橋本三三	冷凍食品	富士冷凍食品株式會社	
飯田正壽	捺染	昭和染工株式會社	廣島市楠木町四の一七
伊藤學	菓子原料販賣	廣島縣菓子協同株式會社	廣島市古田町高須三〇八
糸川成辰	新聞編輯	中國新聞社	廣島市上流川町一



氏名	職業別	勤務先	自宅住所
神吉祐二	酒販賣	賀茂鶴廣島店	
小林秀夫	木材	小林木材株式會社	廣島市横川町一丁目一〇五九
國分友英	ビール販賣	日本麥酒株式會社 廣島出張所	
藏野五郎	公認會計士		廣島市鐵砲町一四五
楨弘	醫學研究	A B C C 醫學研究所	廣島市宇品町
楨殿順	放射線科	楨殿病院	廣島市猿猴橋八四
水野宗之	内科	水野病院	廣島市研屋町四一
村田正	建築	村田大旗建築事務所	廣島市舟入川口町一〇〇二
永原芳雄	放送	廣島中央放送局	廣島市牛田町早稻田五
中村議兵衛	口腔外科		廣島市大手町八丁目一七九
西山東平	有價證券	廣島證券株式會社	廣島市上柳町四三
新田哲正	社會事業		廣島市猫屋町一
野口進	ゴム履物製造	野口ゴム株式會社	廣島市段原日出町二二三
野村熊雄	齒科		廣島市段原日出町二二三
野津康雄	通信信	時事通信社廣島支社	廣島市南竹屋町二六〇の五
大内五郎	整形外科	大内外科病院	廣島市大手町七丁目九
尾山悦藏	織維製品卸		廣島市稻荷町一
眞田壹三	建設	日本ブロック建設 株式會社	廣島市外海町市町
關根龍雄	佛教者		廣島市木挽町一二
柴田惣兵衛	建築加工塗裝		廣島市研屋町八五
潮村浪雄	炭鑄	櫻山炭鑄	廣島市翠町一四九〇
白川彪夫	辯護士		廣島市鐵砲町一〇二
宍戸義太郎	鑄物		廣島市矢賀町新町五丁目一一一
田中一郎	倉庫	田中倉庫株式會社	廣島市己斐町甲二二七五
寺田豊	金融	廣島市信用組合	廣島市觀音本町九〇五
土江求	醫療機械製作	株式會社 中國三榮レントゲン	廣島市下柳町四四
内富寛	菓子製造	株式會社 扇屋	廣島市南段原町六三五
鵜野徳夫	機械	鵜野製作所	
和田利雄	藥劑士		廣島市猫屋町五六



日本に於けるライオニズム小史

東京 1951年秋、フィリッピンの Manuel "Dindo" Gonzalez 氏から、その舊友今村榮吉氏宛に「日本にも ライオンズ クラブをつくるぬか」との話があつた。事情はよく分らぬが、とにかく當時フィリッピン友の會の常任理事であつた今村榮吉、藤澤傳（一橋大學）、石川欣一の三氏で研究することに決めた。

Gonzalez 氏は當時 ライオンズ インターナショナルの理事の一人であつた。

やがて ライオンズ インターナショナル特別代表者の George Barrenengoa 氏が 1951年12月にフィリッピンから來朝、専ら石川欣一氏が其の相談相手となり、1952年1月には ライオンズ クラブ會則及附則を日本譯して印刷し、Barrenengoa 氏と二人で會員の勧誘をはじめ、何回か會合を開いた後 1952年3月5日、東京工業俱樂部で創立總會を持つた。同年3月12日には、當時 ライオンズ インターナショナル第一副會長であつた Elbert 氏が米國から來朝、一旦 フィリッピンへ向い、同月20日比島から、Gonzalez 氏其他と同道羽田空港に再び到着、翌3月21日、ホテル・ティトでチャーター・ナイトに出席、チャーターが傳達された。當夜は日比大國旗の交換を行ひ、米國各地 ライオンズ クラブからの贈物などが行はれた。

翌3月22日晚、フィリッピン大使館へ ライオンズ クラブ會員が招待されて フィリッピン大使主催のカクテルパーティーに出席した。

日本に於ける最初の ライオンズ クラブ——東京 ライオンズ クラブはこの様にして生れたのである。

（スポンサー クラブ マニラ ライオンズ クラブ）（第一回會長 石川欣一氏、第二回會長 大原久之氏、第三回會長 高橋貞太郎氏。）

横濱 繰いて、東京 ライオンズ クラブの チャーター メンバー であつた Francisco da Rosa 氏が Barrenengoa 氏と協力して、横濱の 小山善次郎氏、ウォーター氏、野坂政爾氏、藤江聰光氏等を誘い、1952年7月29日、横濱 ライオンズ クラブが發足した。（第一回會長 野坂政爾氏、第二回會長 小山善次郎氏、チャーター ナイト 1952年8月12日）

神戸 1952年秋、東京 ライオンズ クラブ チャーター メンバー 豊川氏の紹介で同じく東京 ライオンズ クラブ チャーター メンバー 塩原有氏と George Barrenengoa 氏が青木眞氏に會い最初 大阪 クラブを結成する目的であつたが、同時に着手された神戸の岡部五峰氏、石原健一氏、葛野作太郎氏との接觸が順調に クラブ結成への道に進んだため、1953年2月10日 25名の チャーター メンバー を以て オリエンタル ホテルに於て 神戸 ライオンズ クラブが發足した。4月16日には チャーター ナイト をもち Elbert ライオニズム インターナショナル會長の手から チャーターが傳達された。（第一回會長 岡部五峰氏、第二回會長 石本廣一氏）

大阪 神戸 ライオニズム インターナショナル會長の手から チャーターが傳達された。當時神



戸ライオンズクラブのチャーター メンバーであつた 青木眞氏の盡力により、 1953年4月16日神戸のチャーター ナイト出席のため來朝中の Elbert インターナショナル會長の臨席の下に大阪ライオンズクラブが發足した。同年7月22日新大阪ホテルに於て チャーター ナイトが催され 302 地區(日本)ディストリクト ガバナー石川欣一氏からチャーターが傳達された。

(スポンサー クラブ 神戸ライオンズクラブ、チャーター メンバー 52名 第一回會長 進藤竹次郎氏、第二回會長 川島清治氏)

松山 神戸ライオンズクラブ、松田俊治氏が松山市、加藤昌助氏と連絡、現地のジュニア チエンバー オブ コンマース 會員への勧誘の手が延され Barrenengoa 氏、神戸ライオンズクラブ 岡部五峰氏、葛野作太郎氏の指導により、1953年10月5日愛媛銀行會議室で發會式を催し、第一回會長に加藤昌助氏が選ばれ、チャーター ナイトは同年12月12日愛媛銀行大ホールに於て ライオン de Roos 夫妻等出席のもとに 302 地區(日本)デピュティ ディストリクト ガバナー 岡部五峰氏からチャーターが傳達された。(スポンサー クラブ 神戸ライオンズクラブ、チャーター メンバー 25名 第二回會長 平田陽一郎氏)。

京都 京都にライオンズクラブを結成する計畫は昭和27年春頃、ハワイ ホノルル ライオンズクラブ 會長から 千宗興氏に勧誘があり、爾來千氏が Barrenengoa 氏及び神戸ライオンズクラブ 岡部五峰氏、葛野作太郎氏との協力によりこの組織に盡力されたが、種々の事情に阻まれて實現に至らず數回の協議の後遂に干宗興氏は手を引かれ、代つて熊谷直清氏が京都YMC A主事平岡舜一氏、都新聞専務 森川舟三氏、伏見の有井常藏氏等の應援を得て漸く1953年10月12日都ホテルに於て京都ライオンズクラブが發會、第一回會長に中澤良夫氏が選ばれた。チャーター ナイトは1954年1月23日都ホテルに於て行はれディストリクト ガバナー 石川欣一氏よりチャーターが傳達された。(スポンサー クラブ 神戸ライオンズクラブ、チャーター メンバー 40名)

名古屋 名古屋に於けるクラブ結成についても早くより Barrenengoa 氏が着手されたが實を結ばず大阪ライオンズクラブ、チャーター メンバー Baillard 氏の努力と名古屋、ホテル丸榮、加藤正治氏等の協力により1954年8月10日、ホテル丸榮に於て發會式、同年10月26日、同ホテルに於てディストリクト ガバナー 岡部五峰氏よりチャーターが傳達された。(スポンサー クラブ 大阪ライオンズクラブ、創立會員60名第一回會長 興良エ氏)

岡山 大阪ライオンズクラブのチャーター メンバーであつた豊田治助氏が岡山へ轉勤されたのを機會に、同地に於けるライオンズクラブ結成の機運が熟し同氏と式場隆三郎氏の畏友原博士とが協力し、1954年11月2日岡山ホテルに於て發會式、1955年2月1日天満屋百貨店ホールに於てチャーター ナイトが催され ディストリクト ガバナー 岡部五峰氏から チャーターが傳達された。(スポンサー クラブ 大阪ライオンズクラブ、第一回會長 原勝己氏)

姫路 神戸ライオンズクラブ天兒民博、細見英、多木衛三の三氏及び ディストリクト ガバナー 岡部五峰氏の盡力と同地藤森、小國兩博士の協力により 1954年12月15日發足、同年3月20日



商工會議所に於てチャーター ナイトが開かれ ディストリクト ガバナー 岡部五峰氏から チャーターの傳達が行はれた。（スポンサークラブ 神戸 ライオンズ クラブ、創立會員 30名、第一回會長 藤森眞次氏）

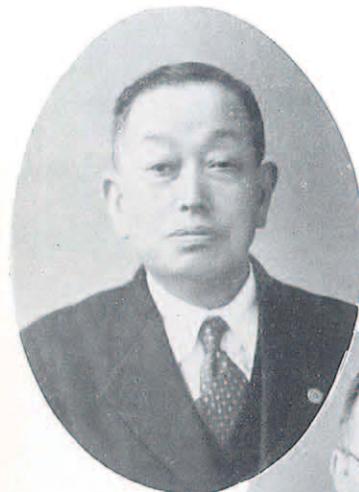
廣島 廣島に於けるクラブ結成についても 1954年春以來、神戸 ライオンズ クラブ 岡部五峰氏は數回に亘り現地に於て各界の有力者と懇談、神戸 ライオンズ クラブ 榎林和之氏も之に協力され遂に1955年1月23日、グリル廣島に於て發會式が催された。チャーター ナイトは同年5月3日新廣島ホテルに於て開催 ディストリクト ガバナー 岡部五峰氏から チャーター が傳達された。（創立會員 30名、第一回會長 寺田豊氏）

津山 以上10クラブの結成に續いて、岡山 ライオンズ クラブ 原勝己氏、三木行治氏、豊田治助氏の努力により昭和30年5月12日、津山 ライオンズ クラブの發表式が催され、近くチャーター ナイト開催が豫定せられてゐる。

其他都市への働き この他札幌には、1954年夏以来、神戸 ライオンズ クラブ 本城敬三氏、東京 ライオンズ クラブ 式場隆三郎氏等の努力が繼續されて、近く創立が豫定せられ、又今春以来大阪 ライオンズ クラブ 廣瀬省三氏の努力が堺市及び福井市にクラブ結成の爲に盡されて居る。

愛知、徳島兩市には松山 ライオンズ クラブ 及、岡部五峰氏の手が延べられ、高松市には岡山 ライオンズ の豊田治助氏の努力が注がれ、福岡市、別府市には昨秋以来の岡部五峰氏の結成への不斷の働きかけが漸く實を結ばんとしてゐる。一方東京 ライオンズ クラブ に於ても、盛岡市でのクラブ結成の有望性が見出され、名古屋 ライオンズ クラブ では、静岡、濱松兩市への働きかけが行はれて居り近々のうちに更に數市にクラブ結成を見ることと確信される。





大會委員長
近藤常吉



大會副委員長
本城敬三



接待委員長
デロース



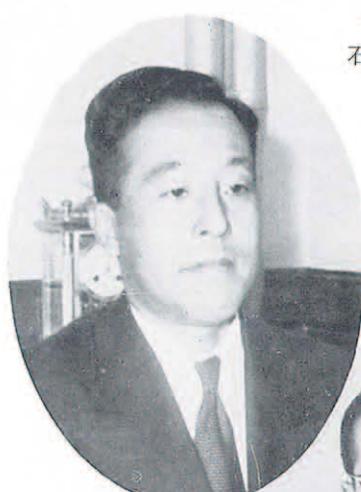
接待副委員長
石原健一



決議委員長
小田祐齊



決議副委員長
中原保



計畫委員長
上田敦



計畫副委員長
鈴木治雄



會計委員長
桑原雅隆



會計副委員長
植田治郎右衛門



宣傳委員長
植橋秀一



宣傳副委員長
檜林和之



交通委員長
山口泰弘



交通副委員長
田中寛



遊覽委員長
花木孝雄



遊覽副委員長
松田俊治



會食委員長
原 俊一



會食副委員長
有森 照彦



會場委員長
藤井 忠兵衛



會場副委員長
工 藤 盛 勝



指名委員長
近藤 參四郎



指名副委員長
小田 茂樹



招待委員長
牛尾 健治



招待副委員長
南 健三



ホストクラブ 神戸ライオンズクラブ 大会委員名簿

大 会 委 員

委員長	近藤常吉	委員	ブルーナ一治	桑原雅隆
副委員長	本城敬三		牛尾健	原原俊一
			上田敦	木花孝雄
			山口泰弘	横田隆

接 待 委 員 會

委員長	デロース	委員	服部元三	松岡朗
副委員長	石原健一		フリーゼ	櫻井雅四郎
			上田将雄	宮崎辰雄

決 議 委 員 會

委員長	小田祐齊	委員	平林眞一	生島五郎兵衛
副委員長	中原保		横田隆	

計 畫 委 員 會

委員長	上田敦	委員	中里榮三郎	小倉敬二
副委員長	鈴木治雄		橋本隆正	

會 計 委 員 會

委員長	桑原雅隆	委員	右近保太郎	森川正則
副委員長	植田治郎右衛門		梶川甚一	

宣 傳 委 員 會

委員長	槌橋秀一	委員	片岡洋治	桑田正一
副委員長	檜林和之		吉田孔七郎	

交 通 委 員 會

委員長	山口泰弘	委員	小倉次琅	中巻弘
副委員長	田中寛		芝好貞治	

遊 覧 委 員 會

委員長	花木孝雄	委員	下山宗昊	石井末吉
副委員長	松田俊治		藤山宗昊	

會 食 委 員 會

委員長	原俊一	委員	坂元宇之助	細見英
副委員長	有森照彦		玉木緝熙	

指 名 委 員 會

委員長	近藤參四郎	委員	松本一郎	多木衛三
副委員長	小田茂樹			

會 場 委 員 會

委員長	藤井忠兵衛	委員	本城敬三	横田稔
副委員長	工藤盛勝		工藤忠雄	

招 待 委 員 會

委員長	牛尾健治	委員	天兒民博	下村健忠
副委員長	南健三		玉木榮一	吉

Lion Joseph M. Tewinkel
Translated by
Lion J. S. Kuzuno

24. The Lions' Hymn

Lion Francis H. Baxter



1. Sing li - ons, raise a song At the shrine of lib - er - ty. —
2. Live with In - tell - i - gence, May each li - on al - ways see —
3. God guard our na - tive land from the blight of wars a - larm, —

1. う た え ラ イ オンス 自由 一 の う た を —
2. ちせ い に 生 一 きる 一 ラ イ オンス —
3. いく さ の ま しゅ よりく に を ま も る —



1. Sprung from the no - ble heart - beat of de - moc - ra - cy, —
2. Things that will help to serve in his com - mun - i - ty, —
3. Build strong our fight - ing broth - ers shield - ing her from harm. —

1. む ね に も ゆ る 火 デ モ ク ラ シ —
2. しゃ か い ほ う し と ゅ う あ い に —
3. つ よ き ど う し の し ろ き づ け —



1. E - ter - nal vig - i - lance will keep a - live the flame. —
2. Cour - age, with will - ing hands, to help his broth - er man. —
3. Lives, for - tunes, hon - or too, we pledge a - new to day. —

1. と は に 消 さ じ と ま も る な れ —
2. 手を さ し の べ ん つ ね に つ よ く —
3. いの ち と め い よ と と み か け て —



1. Lib - er - ty, In - tell - i - gence, Our Na - tion's Safe - ty. —
2. Lib - er - ty, In - tell - i - gence, Our Na - tion's Safe - ty. —
3. Lib - er - ty, In - tell - i - gence, Our Na - tion's Safe - ty. —

1. リ バ テイ イン テ リ ジエンス アリ ネ ションス セーフ テイ —
2. リ バ テイ イン テ リ ジエンス アワ ネ ションス セーフ テイ —
3. リ バ テイ イン テ リ ジエンス アワ ネ ションス セーフ テイ —

53

また會う日まで

Translated by Lion J. S. Kuzuno

By Lion Jerry S. Jackson

Berwyn (Illinois) Club.

Smile the while and let us part once more
 ほゝ み つ わかれ む
 with the echo — of the Lions Roar !
 こ だ ま ひ びくライオンズ ロー！
 Ring — ing proud — ly as be — fore
 たか らか に う たひ
 in the name of Lion — 's ser — vice
 たた へ よ ライオンズ サービース
 Let our hands be e — ver there to grip
 かた きあ くしゅのう ち
 man to man, the clasp of fellow — ship !
 ゆう じよう こうめ 一て
 and in that spirit we'll re — main
 また あふ 日 ま でー
 'Til we meet a — gain
 す こ やか に —

ライオンズ倶楽部の目的

- 実業及び専門職業の道義的立場より国際関係の諸問題を検討して世界各国民の間に所謂「寛容なる精神」を創始育成すること
- 良き政治と良き国民の原則の理論と実際を振興すること
- ライオンズ倶楽部所在地における市民、商業、社会及び道義上の福祉に進んで関心を持つこと
- ライオンズ倶楽部会員を友情、親善及び相互理解の絆をもつて団結せしめるこ
- 一般に関心あるすべての問題を充分且つ自由に討議するための場所を設けること、但し政党政治、宗教宗派の討議はこれを除外する
- 実業及び専門職業における能率向上をはかり且つ道義的標準を高めること ライオンズ倶楽部は如何なる場合といえどもその会員に対し財政的利益を提供する事を目的としない

